

○令和 7 年度 総務省における行政事業レビュー優良事業改善事例

事業名	事業の内容	改善点等の概要	選定理由	選定プロセス	横展開の方法
IoTの安心・安全かつ適正な利用環境の構築	電波を使用するIoT機器が急増し多様化するとともに、それらに対するサイバー攻撃の脅威が増大していることから、IoTに係る様々なセキュリティ対策の強化や、IoTの適正な利用環境の構築に向けたリテラシーの向上を図ることで、国民生活や社会経済活動の安心・安全の確保や、適正な電波利用環境の確保を実現する。	公開プロセスにおける議論を踏まえ、 ・効果発現経路における短期アウトカムの成果指標及び成果目標を、より分かりやすいものに変更した。 ・事業における取組への参画者を更に増やしつつ、連携強化を進めることとした。	・指標等の改善が図られたため。 ・事業の改善が図られたため。	公開プロセスにおける議論等への対応状況を踏まえ、総務省行政事業レビュー推進チームにおいて選定。	・総務省行政事業レビュー推進チーム会合（8月29日）において選定し、省内に横展開。 ・「新任課長補佐級研修・幹部候補育成課程（課長補佐級・係長級）研修」（9月4日及び8日）において紹介。
テレワーク普及展開推進事業	全国的なテレワーク実施の呼び掛け（テレワーク月間）やテレワークの先進事例の収集・表彰などの普及啓発、中小企業を支援する団体等と連携したセミナー・相談会、テレワークの導入・改善を検討する企業等向けの専門家による無料コンサルティングを行う。 また、企業及び地方自治体によるセキュアなテレワークの導入を推進する。	・効果発現経路において的確な指標が設定され、そのつながりが明確である。 ・昨年度の行政事業レビューにおける改善の方向性を踏まえた取組により、テレワーク実施登録企業・団体数の増加につながった。	・的確な指標が設定されているため。 ・事業の改善が図られたため。		
都道府県と市町村が連携したDX推進体制の構築に向けたデジタル人材確保プロジェクト	令和 7 年度中に全都道府県で都道府県と市町村が連携したDX推進体制を構築し、その中で市町村の求めるDX支援のための人材プール等の必要な機能を確保できるよう、支援の強化を図っていくこととしている。 デジタル庁を始めとした関係省庁、さらには民間企業とも連携し、都道府県と市町村が連携したDX推進体制の構築を進めるに当たっての一連の課題を一気通貫で解決し、DX推進体制の構築を強力に推進する。	・効果発現経路における短期アウトカムを、定性的な指標から定量的な指標に変更した。	・指標の改善が図られたため。		